

東日本大震災による番号不明被災自動車について

1. 総台数見込み

下記の通り、番号不明被災自動車の総台数は約23,000台と見込む。

- ①環境省による被災自動車台数調査(平成24年1月実施)によると被災3県の仮置き場に移動された被災自動車は約69,200台。
- ②そのうち、番号不明被災自動車と考えられる自動車の割合は25.7%
- ③JARC推計による仮置き場に移動されていない自動車を含めた被災自動車の総台数約86,000台に、上記②の割合25.7%を乗じ、千台未満を切り上げて約23,000台。

(参考)環境省による被災自動車台数の調査(平成24年1月実施:被災3県の沿岸市町村)から番号不明被災自動車の数を試算

	台数	比率	仮置き場に移動されていない自動車を含めると	台数	
これまでに仮置き場に移動された被災自動車の総数	約69,200台	100.0%		▲	約86,000台
車両ナンバーや車検証、車台番号により所有者等が判明した被災自動車の数	約51,400台	74.3%			約63,890台
うち、いまだ所有者等と連絡が取れない被災自動車の数	約13,500台	19.1%			約16,780台
車両ナンバーや車検証、車台番号が確認できず、所有者等が判明しない被災自動車の数	約17,800台	25.7%	約22,125台		
				番号不明被災自動車の数	約23,000台

2. 平成23年度実績見込み及び平成24年度見込み

(1)発生台数実績及び見込み(JARCによる平成24年1月実施の自治体ヒアリングベース)

平成23年度発生台数実績 (2月及び3月は見込み)							平成24年度発生台数見込み				
11月	12月	1月	1月までの小計	2月	3月	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
2,572台	2,376台	206台	5,154台	1,794台	2,000台	8,948台	5,000台	4,500台	3,500台	1,000台	14,000台

(2)処理費用実績及び見込み

(単位:千円)

	平成23年度処理費用実績 (2月及び3月は見込み)				平成24年度処理費用見込み					
	4月~1月	2月	3月	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	
再資源化預託金等 預託費用※1	57,558	20,106	22,340	100,004	50,200	45,180	35,140	10,040	140,560	
被災関連 事務委託費用等※2	38,104	673	673	39,450	2,019	1,990	1,890	50	5,949	
平成23年度 特預金充当額	96百万円				平成24年度 特預金充当見込み額	191百万円				

※1 再資源化預託金等費用について

○平成23年11月から発生。

○想定台数に下記の単価を乗じて算出。

平成23年度単価は、平成23年度12月までの実績を基に算出。

(ASR:6,030円 エアバッグ類:3,220円 フロン類:1,690円 情報管理預託金:230円)

平成24年度単価は、平成23年度12月までの実績に、エアバッグ類及び情報管理預託金の料金変更を考慮して算出。

(ASR:6,030円 エアバッグ類:2,190円 フロン類:1,690円 情報管理預託金:130円)

エアバッグ類のリサイクル料金の変更は、一括作動処理が行える車両割合の増加を受けてのもの。

※2 被災関連事務委託費用等について

○平成23年5月から発生。

○番号不明被災自動車の発生台数見込みの減少に伴い、外部委託先の対応人員の削減を実施しており、これをベースに費用を算定。また、第4四半期以降は資金管理法通常業務内での対応とする。

3. 平成23年度における番号不明被災自動車に係る特定再資源化預託金等出えん等実績

番号不明被災自動車に係る処理費用については、資金管理業務諮問委員会の審議及び理事会の議決の得た年度毎の出えん等上限額に基づき、資金管理法及び指定再資源化機関が必要とする特定再資源化預託金等の金額が確定の都度、経済産業大臣及び環境大臣への承認申請を行うこととしている。

平成23年度においては、下記の確定費用のとおり、特定再資源化預託金等の出えん等の承認申請を

- (1) 資金管理法が預託した番号不明被災自動車の再資源化預託金等の金額
平成23年11月から平成24年1月までに発生した番号不明被災自動車5,154台分 **58百万円**
- (2) 本措置に係る資金管理業務に要した費用
平成23年5月から平成24年1月までに発生した被災関連事務委託費用等 **38百万円**
- (3) 上記(1)及び(2)の合計金額 **96百万円**

なお、平成24年1月までに指定再資源化機関が必要とする当該特定再資源化預託金等は発生しなかった

また、平成24年度における番号不明被災自動車に係る特定再資源化預託金等出えん等見込み(平成24年2月以降発生分)は資金管理法において191百万円、及び指定再資源化機関において4百万円が見込まれる。(詳細は資料3-7参照)

以上